

小規模多機能居宅介護 サービス評価

小規模多機能ホームおおつ

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	姫路医療生協	代表者	荻野敏夫	法人・事業所の特徴	「その人らしく気持ちよく生きる」を理念に医療と介護の豊富な多職種事業所が連携を取り、包括的に支援できることが特徴です。「一人一人に寄り添う、地域に寄り添う」を小規模多機能ホームの理念に7ヵ所開設し、営業しています。住み慣れた地域で尊厳を持ち有意義な人生を送れるように在宅生活を意識し、利用者やご家族の状況の変化にも柔軟に対応するようにしています。					
事業所名	小規模多機能ホーム おおつ	管理者	竹岡友香子							

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1人	1人	人	人	1人	人	1人	2人	6人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認				
B. 事業所のしつらえ・環境	TV の設置はあるのか?との問い合わせがある。今後設置を検討していく		火災報知器をセンターすべて取り換えたとの事だが、原因は何だったのか?確認してみてはどうか?	火災報知機に関しては、メーカーに問い合わせ、原因を確認する。引き続き TV 設置は検討していく
C. 事業所と地域のかかわり	コロナの状況を見て地域との関りについて検討していく	コロナ禍では夏祭りやイベントが行えない状況であった。	地域でもなかなか、行事は行えていない。	コロナが落ち着けば、センターで出来るイベントの開催を行い、地域の方が気軽に立ち寄れる環境づくりを行う。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み		近隣の独居利用者も増えており小規模多機能ホームらしいサービスが行えている。	近くに、このような施設があるのは安心できる。	
E. 運営推進会議を活かした取組み				
F. 事業所の防災・災害対策	引き続き自治会と地域の防災について考えていく	コロナ禍でなかなか、自治会の行事も行えていなかった。	自治会では、消防訓練等行えていない。	自治会の方と話し合い、防災について話し合いを行う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 3年 11月 30日 (17:15 ~ 18:00)
1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	竹岡・一野・岡部・萬代・小張・小林・山本・安木・井関

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	7人	1人	人	9人

前回の改善計画

新規利用者へ不安にならないように声掛けや配慮を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

新規利用者様には不安にならないよう声掛けや、席の配慮を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	1	8			9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？		7	1		8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか？	1	7	1		9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	1	6	2		9

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・新規利用者開始までに、その方の情報や注意すべき点等、情報を職員に伝えている。
- ・新規利用者の情報は必ずチェックしている。
- ・利用者様の情報を申し送りや部会で報告、確認。ケアを行えない気付いたところなど記録に残したりと職員間で情報を報告、伝達している。
- ・気持ちよく過ごして頂けるよう座席の配慮を行っている。
- ・利用者様の表情や行動を見守り、適切な声掛けを心掛けている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・初期の段階では、情報が少なく利用者様の対応が手さぐりになってしまっている部分がある。
- ・利用者様個人の事が深く理解できていないことがある。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

ご利用開始時に情報収集を行い、申し送り部会等で情報共有を行い利用者・家族の希望に添えるよう統一したケアを行う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年11月30日(17:15 ~ 18:00)
2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	竹岡・一野・岡部・萬代・小張・小林・山本・安木・井関

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	5人	3人	人	8人

前回の改善計画

個人の目標・計画の確認を行い支援に活かす。

前回の改善計画に対する取組み結果

職員全員が個人の目標・計画の確認は行えていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？		3	6		9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？		5	4		9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？		3	6		9
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？		2	7		9

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・その日の目標や意向等、職員へ情報提供、日々の関りの中で伝えるよう工夫している。
- ・日々利用者様とのかかわりの中で気づいたこと等は情報を共有し、職員が統一した対応が出来ている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・職員全員に情報がいきわたるのに時間さがあるときは対応が十分にできていない時がある。
- ・利用者様の当面の目標「～したい」を職員全員が把握できていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

部会等で個人の目標・計画を周知し支援に活かす。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年 11月 30日 (17:15 ~ 18:00)
3. 日常生活の支援	メンバー	竹岡・一野・岡部・萬代・小張・小林・山本・安木・井関

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	6人	1人	人	9人

前回の改善計画

部会や朝夕の申し送り等で利用者を取り上げ情報交換を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

部会や朝夕の申し送り等で利用者の情報は共有している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		2	6	1	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができますか?	1	8			9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならないう音をチームで言語化できますか?	1	3	5		9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	7			9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時に支援できますか?	2	6	1		9

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用者様の状態の変化や薬の服用・排便有無など、連絡ノート送迎時に家族様と確認し連絡で来ている。
- ・状態の変化があった方や、今までと違った言動や様子が違う等、気になる点を言語化し情報交換できている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・利用者様の体の状態にあった排泄介助の対応が出来ていないことがある。
- ・体調の変化の薬の確認、職員間の情報共有、体調に合わせた介助方法。
- ・口頭のみの情報交換で記録として残せていない時がある。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

ここに排泄介助への認識の違いがある為、統一が出来るようシートを作る。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 3 年 11 月 30 日 (17:15 ~ 18:00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	竹岡・一野・岡部・萬代・小張・小林・山本・安木・井関

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	3人	5人	人	人

前回の改善計画

安心して地域で暮らしていくようお一人お一人の生活をより把握できるように本人や家族から情報収集を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

送迎時や、担当者会議等でお一人お一人の生活を把握できるよう情報収集を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		5	4		9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	4	4		9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		2	6	1	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2	5	2	9

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 利用前に情報収集はもちろん、利用後からも関りの中から得られた情報や変化等は随時カルテ記入し情報共有している。
- 日々の関りや会話を通じて生活ぶりや人間関係の情報を得られていると思う。
- 家族様からの連絡ノートの記入や、送迎時のやり取りの中で家庭での過ごし方を把握できている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 利用者様や家族様が話してくれる以外の情報がわかりにくい部分がある。
- 利用者様が利用、お休みの日の過ごし方は、把握できていない部分がある。
- 利用者様の地域の民生委員や地域資源について把握できていない部分がある。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

ケアマネジャーからの情報や、送迎等でご家族に自宅での様子をお聞きする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 3 年 11 月 30 日 (17:15 ~ 18:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	竹岡・一野・岡部・萬代・小張・小林・山本・安木・井関

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	4人	人	9人

前回の改善計画

日々変わる利用者の変化に対応できるよう適宜情報の確認を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

利用者様の変更事項については、適宜申し送り、部会等で確認をしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		1	6		7
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?		7	2		9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	1	6	1	1	9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか?	1	4	3	1	9

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 日々の申し送りで一人一人利用者の情報は確認している。
- 利用者様の変化にすばやく気づき対応できる様に意識し見守り出来た。
- 利用者様には、地域の資源も使って頂けるよう情報している。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 利用者様の服薬の情報・薬の種類・効能等把握出来ていない部分がある。
- 利用者様の状態に合った柔軟な対応を、職員に報告・共有が出来ていなかった。
-

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

薬の種類や効能等各自で確認、又部会等でも取り上げる。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年11月30日(17:15 ~ 18:00)
6. 連携・協働	メンバー	竹岡・一野・岡部・萬代・小張・小林・山本・安木・井関

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	3人	6人	9人

前回の改善計画

地域住民と交流できる機会を作る。

前回の改善計画に対する取組み結果

コロナ禍で夏祭り等開催が出来ず、地域住民との交流は難しかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	2	1	2	4	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		1	2	6	9
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?		1	1	7	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		1	1	7	9

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ケアマネ中心として利用者様のサービスに繋がるよう会議を行い介護職に繋げている。
- ・市の他のサービス機関との会議では直接参加することはないが、その都度部会や申し送り・書面等で情報を共有している。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・コロナ禍で外部との関わりが持てていない。
- ・夏祭り等、コロナ禍で開催が出来ていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

コロナが収束すれば、夏祭り等開催し地域住民との交流を図る。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年11月30日（17:15～18:00）
7. 運営	メンバー	竹岡・一野・岡部・萬代・小張・小林・山本・安木・井関

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	1人	5人	1人	8人

前回の改善計画

職員も事業所つくりの一員と意識し積極的に事業所の在り方について意見を出せるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

部会では、職員も意見を出し合い事業所つくりに参加した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	1		7	1	9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	6	1		9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	4	4		9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	2	1	2	3	8

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・苦情報告書を作成しその都度対策を考えている。
- ・利用者様、家族様からの意見や苦情は速やかに情報共有し改善するように取り組んでいる。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・コロナ禍で地域との関りが難しい状況。
- ・地域でのイベントを把握しきれていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

コロナが収束すれば、夏祭り等開催し地域住民との交流を図る。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年11月30日（17:15～18:00）
8. 質を向上するための取組み	メンバー	竹岡・一野・岡部・萬代・小張・小林・山本・安木・井関

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	2人	6人	1人	人	人

前回の改善計画

ヒヤリハットの提出の呼びかけ、情報の共有・意見交換を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

ヒヤリハットの提出が少なかったため、声を掛け合い気が付いたことは皆が周知出来るように取り組んだ。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	2	5	2		9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	2	2	2	8
③	地域連絡会に参加していますか		2	2	5	9
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	1	3	4	1	9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・部会に参加することで、月別研修をして理解を深めようと努力している。
- ・利用者様の日々の行動で注意すべき点など職員同士、情報共有しリスクマネジメントに取り組んでいる。
- ・法人内の研修には参加している。法人外研修へ参加し、部会などで発表している。
- ・個々にスキルアップの為に資格取得をしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域連合会の内容が把握できていない。
- ・アクシデント・インシデントは注意はしているが同じような事が起こってしまう。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

アクシデント・インシデント・トラブルレポートは申し送りや部会等で振り返り対策を考える。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和3年11月30日(17:15 ~ 18:00)
9. 人権・プライバシー	メンバー 竹岡・一野・岡部・萬代・小張・小林・山本・安木・井関

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	4人	人	4人	8人

前回の改善計画

部会等で成年後見人制度について研修を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

成年後見人制度の学習を部会で行い話し合った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	5	4			9
②	虐待は行われていない	8	1			9
③	プライバシーが守られている	5	3	1		9
④	必要な方に成年後見制度を活用している		2	1	5	8
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	5			9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 利用者様を見守るケアを心掛けている。
- 身体拘束・虐待はなくプライバシーに関することも守られている。
- 個人情報の管理がしっかりとできている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 利用者様に待っていてください、座って下さいと行動を制限するような言葉かけをすることがあった。
- 成年後見人制度の活用の説明のが出来ていない。
- 日々の介護支援中で利用者様に対しての身体拘束はないが、スピーチロックがみられることがある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

日々の声掛けでスピーチロック等していないか振り返る機会を持つ。